

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	題材のねらい	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ふしぎな乗りもの	絵	7	身近なものがどんな乗り物になったら面白いと考えて、絵に表す。	・どのようなものが乗り物になったらのしかを考えたながら、身近なものの形や色の感じがわかっている。 ・不思議な乗り物の形や色を、自分の思いに合わせて、描き方を工夫している。	自分のイメージをもちながら、想像したことから思いついた不思議な乗り物やお話を考えたりしている。	想像をふくらませながら、不思議な乗り物を描くことをたのしもうとしている。
でこぼこさん大集合	絵	6	凹凸のある身近な材料を台紙に貼って、版画に表す。	・凹凸のあるさまざまな材料を集めたり、紙に写したりすることを通して、あらわれる形や色の感じがわかっている。 ・いろいろな材料を組み合わせて版をつくったり、刷り色の組み合わせや写し方の工夫をしている。	版をつくったり写したりしてイメージを広げ、「でこぼこさん」とそのお話を考えている。	でこぼこを組み合わせて版をつくったり、写したりすることをたのしもうとしている。
光サンドイッチ	工作	6	色セロハンをトレーシングペーパーではさみ、光を通すときれいな飾りをつくる。	・光を通す材料を扱ったり触れたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じがわかっている。 ・光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたり組み合わせたりして工夫している。	光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに、表したい光の飾りを思いつき、どのように表すかについて考えている。	光を通したときの材料や飾りの美しさをたのしもうとしている。
バネバネさん	工作	4	紙をバネ状に折ったものを生かし、「バネバネさん」をつくる。	・バネ状に紙を折ったものを使いながら、動きの感じがわかっている。 ・材料の動きや形を生かしたり、組み合わせたりして工夫している。	バネ状の紙の感じや組み合わせから感じたことをもとに、表したい形を思いつき、どのように表すかについて考えている。	紙をバネ状に折った時の材料や飾りの面白さをたのしもうとしている。
生まれ変わったなかまたち	立体	8	古着などの形や色の組み合わせを工夫して、生き物などを立体に表す。	・材料に触れたり、変形させたり、組み合わせたりしながら、形や色などの感じがわかっている。 ・材料の変化を試しながら、表したいことに合わせて、形や色の組み合わせ方などの工夫をしている。	靴下や手袋に新聞紙などを詰めたり、ひもなどで結んだりした形や色などの感じをもとに、イメージを広げてつくりたいものを想像し、材料を生かして表したいなかまを考えている。	靴下や手袋などの材料の形を変えていくことをたのしもうとしている。

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
トントンくぎ打ち、コンコンビー玉	工作	8	板材に釘を打って、ビー玉が転がるコースターをつくって遊ぶ。 ※金づちと釘の使い方に慣れる。	・金づちを使って釘を打ったり、材料をつけたりしながら、形や色の感じがわかっていく。 ・釘や金づちの扱いに慣れ親しみながら、材料のつけ方を工夫してコースをつくっている。	釘打ちでできる、ビー玉が転がるコースを考えながら、つくりたいものの発想を広げ、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、たのしい仕組みを考えていく。	友達と協力して、釘を打つ感触をたのしみながら、ビー玉がいろいろな動きをする形や仕組みに関心をもって、つくったコースで遊ぶことをたのしもうとしている。
にじんで広がる色の世界	絵	6	白いクレヨンやパスの形を生かし、絵の具をにじませた世界を描く。	・クレヨンやパスで描いた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっていく。 ・にじみでできる形や色の水たまりをつくり、形や色の組み合わせを工夫して自分の色の世界を表している。	にじみでできた形や色の感じから、自分の色の世界のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、表し方を考えていく。	にじみを生かして自分の色の世界を表すことをたのしもうとしている。
つかってたのしいカラフルねん土	工作	6	軽量紙粘土に絵の具を混ぜて、使ってたのしいものをつくる。	・カラフルねん土をつくりながら、形や色の感じがわかっていく。 ・粘土を使った経験などを生かしながら、思いついた使ってたのしいものを、形や色を工夫して表している。	カラフルねん土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すか考えていく。	カラフルねん土でつくることをたのしもうとしている。